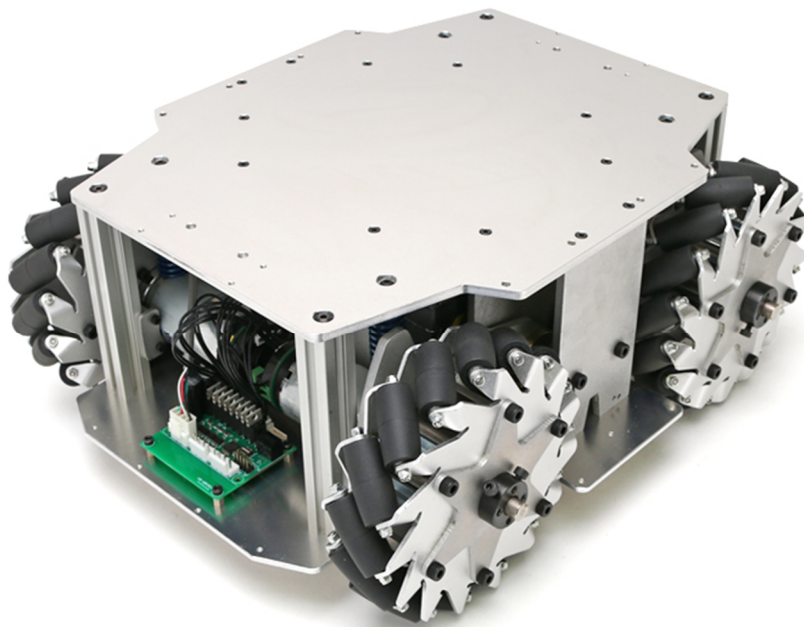


研究開発用台車ロボット「メカナムローバーVer2.1」のレンタルを開始 ～ メカナムホイール搭載の大型台車ロボットがレンタル可能に ～

ヴイストーン株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:大和信夫)は、研究開発用台車ロボット「メカナムローバーVer2.1」のレンタルサービスを開始いたします。



メカナムローバーVer2.1

■サービスの特徴

弊社製の研究開発用台車ロボットシリーズは、自動搬送に関する研究・開発用途や、自動運転、物流に関する社会インフラの研究などに広く採用されています。昨今の世情による要求の高まりに応じ、駆動方式の多様化やROS対応による開発の容易化、積載能力の向上など、ニーズに合わせたラインナップの拡充を進めており、搬送ロボットや自律制御ロボットとして、社会のオートメーション化に向けた研究の第一線で活用されています。

本サービスは、弊社製の研究開発用台車ロボットシリーズのうちの一つである「メカナムローバーVer2.1」を、レンタルで提供するものです。ロボット本体をレンタルとすることで、研究機材の費用精算を柔軟化し、機材導入をスムーズに実現できます。

メカナムローバーVer2.1は、四輪駆動のメカナムホイールを搭載した台車ロボットです。Arduino IDEでのプログラム開発が可能のほか、ROSデバイスとしての制御に対応しており、積載重量約40kgの大型台車ロボットでありながら取り扱いが容易であることが特徴です。また、本レンタルサービスの「長期レンタル」においては、レンタル機体でありながらロボット本体への改造が可能であるなど、様々な開発用途に対応した柔軟な活用が可能です。すでに開始済みの「メガローバーVer2.1」のレンタルサービスと合わせ、広範囲にわたる研究・開発用途に採用いただけます。

■サービスの詳細

本サービスは、10日間を基本とした「短期レンタル」と、6ヶ月程度以上を想定した「長期レンタル」とで構成されています。

短期レンタルは、メカナムローバーVer2.1の基本的な動作確認や導入検討に適したプランです。実機を用いた動作確認や、本格導入前の検証や詳細仕様確認などに適しています。

長期レンタルでは、メカナムローバーVer2.1を用いた本格的な開発作業を行うことができます。メカナムローバー本体の導入代金をレンタル費用として扱うことができると同時に、長期レンタルの場合には、ユーザーでのメカナムローバー本体への改造や改変も可能です。メカナムローバー本体を購入する場合と全く同様に取り扱いができるため、高度で複雑な開発作業にも用いることができます。

長期レンタルにおいては、通常のメカナムローバーVer2.1機体のほか、全周囲バンパーセンサーとレーザーレンジファインダー(LRF、搭載は車体の前部に1台のみとなります)が装備された機体もラインナップされており、開発の幅がいろいろ広がります。

プラン	機体仕様	レンタル期間 ※	参考レンタル費用(税別) ※	ユーザーでの機体改造
短期レンタル	メカナムローバーVer2.1 通常機体	10日間	10,000円/日	不可
長期レンタル A	メカナムローバーVer2.1 通常機体	6ヶ月～	初回6ヶ月:55,000円/月 契約延長時(12ヶ月まで):30,000円/月 契約延長時(13ヶ月以上):20,000円/月	可
長期レンタル B	メカナムローバーVer2.1 全周囲バンパーセンサー、 LRF装備機体	6ヶ月～	初回6ヶ月:83,000円/月 契約延長時(12ヶ月まで):45,000円/月 契約延長時(13ヶ月以上):25,000円/月	可

(※)長期レンタルにおけるレンタル期間については、ご要望に応じて調整可能です。
また、レンタル費用はレンタル期間により変動します。詳しくはお問い合わせください。

■本件に関するお問い合わせ先

ヴイストーン株式会社

〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島 2-15-28

E-mail: infodesk@vstone.co.jp

<https://www.vstone.co.jp/>

Arduinoは、Arduino AGの登録商標です。

ROS、Gazeboは、Open Source Robotics Foundation, Inc.によるオープンソースのプロジェクトです。

その他、記載されている製品名などの固有名詞は、一般に各社の商標または登録商標です。